

ランサーズ、企業・フリーランス向けのAIアシスタント
『Auroron (オートロン)』をリリース
～オリジナルのAIアシスタントが月額1,000円からプロンプト不要で簡単に使える、
セキュアな環境でチームでの共有も可能。企業やフリーランスの業務効率化を実現～

ランサーズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長CEO：秋好 陽介、東証グロース：4484）は、生成AIの研究開発チーム「Lancers LLM Labs」より、オリジナルのAIアシスタントが作れる『Auroron (オートロン)』を本日2024年2月1日（木）にリリースいたします。

本サービスは、AIのアシスタントを自身の業務に合わせてカスタマイズでき、プロンプト不要で誰でも簡単に利用可能なため、業務の効率化を実現できます。月額1,000円から企業・フリーランス問わず全ての方が利用でき、Open AI社のAPIを連携した独自の環境で提供するため、AIの学習データとして再利用されることなく安心して利用することが可能です。企業活用の場合、社内アカウントの一括管理も可能かつ作成したAIアシスタントをメンバー内で共有することができるため、社内の生成AI活用の促進や定着化が見込めます。

ランサーズは、ミッションである「個のエンパワーメント」の実現を、AIとの共創機会を提供することでより一層推進してまいります。



※ご利用はこちらから：<https://auroron.ai/>

▼『Autoron（オートロン）』の特徴

- OpenAI社が提供する人工知能モデル「GPT-4」のAPIを連携し、セキュアな環境で利用できる生成AIツール
- 自身の業務に合わせてAIのアシスタントを作成できるため業務の効率化を実現
- 企業・フリーランスどちらも利用可能で1アカウント月額1,000円～開始できる（無料お試しも可能）
- 作成したAIアシスタントは毎回の使用時に細かなプロンプト不要で活用でき、長文やバナー等の画像生成も可能
- 企業利用の場合、社内アカウントの一括管理も可能かつ作成したAIアシスタントをメンバー内で共有できるため社内の生成AI活用の促進や定着化が見込める
- 生成AIを活用したことがない企業も導入しやすく、企業単位での導入時には導入サポートも有

■『Autoron（オートロン）』開発背景

帝国データバンクが実施した生成AI（人工知能）の活用に関する調査（※）によると、生成AIを『活用・検討』している企業は6割以上の一方で、その中で実際に『業務で活用している』と回答した企業は9.1%と1割以下、5割以上が『業務での活用を検討している』に留まる結果となっています。そのような結果となっている原因の一つとして、活用を検討している企業からは「具体的な使い方や活用イメージが湧かない」といった声が上がっております。

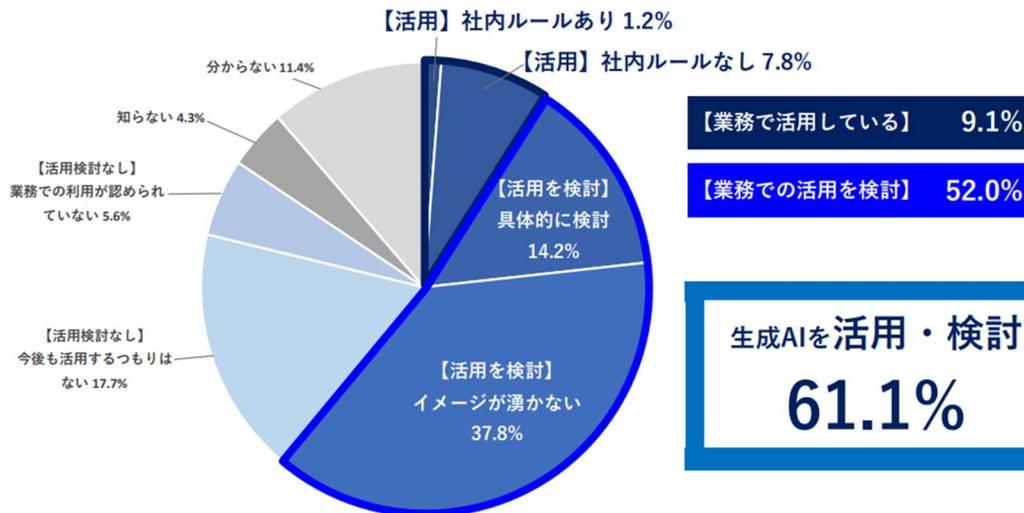
「Lancers LLM Labs」では、使い方が分からない・活用イメージが湧かない企業等の業務活用を後押しし、本来集中したい業務の生産性を高めるAIアシスタントとして『Autoron（オートロン）』を開発いたしました。

『Autoron（オートロン）』は、AIのアシスタントを自身の業務に合わせてカスタマイズできます。

企業単位で利用いただく場合、社内アカウントを一括管理できるため自社専用のチームを作成し、作成したAIアシスタントをメンバー内で共有することが可能です。また、生成AIの活用が初めての方でも直感的に操作しやすいシンプルなデザインとなっているため、導入担当者が説明会等を複数回設けなくても現場で自然と活用方法の認知が進み、社内での利用促進や活用の定着化が見込めます。

フリーランスの方の利用の場合、カスタマイズしたAIアシスタントがいることで自身の仕事が効率化でき、仕事の幅を広げることが可能です。『Autoron（オートロン）』により、個人の枠を超えた仕事獲得に向けたサポートができるよう進化させてまいります。

生成 AI の活用状況



注1：母数は、有効回答企業1,380社
注2：小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

※出典元：帝国データバンク「生成AIの活用に関する企業アンケート」

■『Auroron（オートロン）』の主な機能と活用イメージ

『Auroron（オートロン）』は、チャット機能に加え、初期設定時に5つのAIアシスタントやバナー作成機能等が搭載されています。以下にて、各機能とランサーズでの活用方法を一部ご紹介いたします。

【主な機能①：初期設定で搭載されている5つのAIアシスタント+追加方法について】

『Auroron（オートロン）』では、通常業務で使用頻度が高いと想定される5つのAIアシスタントが搭載されています。また、AIアシスタントを新たに追加したい場合には右上の「追加する」を選択し、作りたいAIアシスタントの特徴をプロンプトやファイルを読み込ませて設定することで作成できます。作成したAIアシスタントは業務内容に合わせてカスタマイズされるため、毎回の使用時に細かなプロンプトが不要になります。また、チームメンバー内で同じAIアシスタントを共有し、簡単に使用することができます。（※動画参照）

【主な機能②：バナー作成について】

バナー作成は、必要な情報を指定の項目に入力すると複数パターンバナーが生成されます。使用用途に合わせてサイズ指定ができ、リサイズ作業なども効率的に行うことが可能です。

<※利用イメージ動画を以下よりご覧いただけます>

https://youtu.be/lb08SZEbypY?si=ai_80e-KUFLTpo3w

【ランサーズでの活用方法ご紹介】

ランサーズでは、開発段階から『Autoron（オートロン）』を業務に活用し、意見を集めテストを重ねてまいりました。活用事例を一部ご紹介いたします。

▼実際の活用事例（アシスタント名：活用内容）

- 「コードメンター」：プログラミングの疑問に対して、例を用いてシンプルに回答してくれるためスキルや作業効率の向上が実現
- 「メモ整理」：簡易メモを整理し、日報や議事録を作成してくれるため定常的な業務の時間短縮が実現
- 「キャリアアドバイザー」：エージェント事業において求人情報と候補者のスキルを照合し、マッチ度を評価・提案することでマッチングのスピードと精度の向上を検証

<コードメンターのチャットイメージ>



コードメンター

初心者から上級者まで、プログラミングの疑問にシンプルな回答とわかりやすい例を使って答えるフレンドリーなAIメンターです。専門用語が出た際には、その意味を丁寧に解説します。



const updatedChatHistory = [...chatHistory, userMessage];
の...chatHistoryの意味は？



この...chatHistoryの部分は「スプレッド構文（spread syntax）」と呼ばれていて、chatHistoryという配列に含まれている全ての要素を新しい配列に一つずつ展開しているんだ。

具体的な例で説明するね。例えば、chatHistoryが次のようになっているとしよう。

```
const chatHistory = ['こんにちは', '元気ですか?'];
```

そして、新しいメッセージuserMessageが'はい、元気です！'だとする。このコード:

```
const updatedChatHistory = [...chatHistory, userMessage];
```

は、chatHistoryの各メッセージを新しい配列の始めに展開して、userMessageをその後ろに追加するんだ。結果的にupdatedChatHistoryは次のようになるよ。

```
const updatedChatHistory = ['こんにちは', '元気ですか?', 'はい、元気です!'];
```

この操作は配列の要素をコピーするのに便利で、元のchatHistory配列は変更されずに、新しいメッセージを含んだ新しい配列が作成されるんだよ。

専門用語解説：

- **スプレッド構文（Spread syntax）**：配列やオブジェクトの要素を展開したり、関数の引数として展開したりする構文。...という記号を使用する。

<メモ整理のチャットイメージ>

以下、予定メモを作成してください。

予定
修正
アクションでチケットを消費する
マージ済み
レビュー
チーム切り替えの際にスレッドをチームのものに絞り込む
プラン、決済、個人チームなど対応
SQL自動生成 :kangaeru_usagi:
テーブル情報を用いたAIアシスタントを作る
テーブル名を指定するならテーブルの検索は必要なさそう
→ テーブル名を指定して、正しいテーブルが得られればSQLは書けるのか？
→ データ出し部屋の過去のSQLで試す
→ データ出し部屋に潜る
→ いくつかサンプルを試す
予定
レビュー
チーム切り替えの際にスレッドをチームのものに絞り込む
プラン、プレスは問題ありませんでした
プラン、決済、個人チームなど対応
stripeの比例配分は問題ないでしょうか？
SQL自動生成 :kangaeru_usagi:
ト印のバターンのどなか

日報：プロジェクト進行状況

- 修正実施
 - アクションでチケットを消費する機能の修正とマージを完了
- チーム切り替え機能レビュー
 - スレッドをチーム固有にする処理の実装
 - プラン、決済、個人チームへの対応
- SQL自動生成の考察 🤔
 - AIアシスタントの開発を進行
 - テーブル名指定による検索とSQL生成のテスト計画策定
- 追加レビュー
 - チーム切り替え機能の追加レビュー実施
 - stripeの比例配分の確認が必要
- SQL自動生成の方針検討 📌
 - 現在のバターン評価と最適な解決策の検討
- 次のタスク
 - 不要ファイルの削除
 - constants.py の整理

引き続き、プロジェクトの目標達成に向け努力していきます。

▼ランサーズで追加したAIアシスタント一例

- FAQナビゲーター
- ブログマスター
- SQLサポーター
- 営業支援マエストロ
- フロントエンドヘルパー

上記のような、自身の業務の中でいたら嬉しいAIアシスタントを追加し、活用しています。

FAQナビゲーター
ランサーズ株式会社の社員が持つよくある質問に迅速かつ正確に答えを提供するAIアシスタントです。
Created by ランサーズ

ブログマスター
技術ブログの執筆をサポートし、興味深いネタの発掘や深掘りに導き、草案作成を手助けするAIアシスタントです。
Created by ランサーズ

SQLサポーター
redashでのSQL作成をサポートするアシスタントです。つくりたいSQLについて指示を出してください。
Created by ランサーズ

営業支援マエストロ
ランサーズ株式会社のサービスを熟知し、オンライン商談や電話営業のスクリプト作成など、営業活動を全面的にサポートするAIアシスタントです。
Created by ランサーズ

フロントエンドヘルパー
社内フロントエンド業務をお助けするAIアシスタントです。
Created by ランサーズ

■開発責任者の想い



「Lancers LLM Labs」 責任者 VP of GenerativeAI 入江 慎吾より

生成AIの勢いが増していくなかで、まだまだ国内の業務で活用がされていない状況です。しかし、生成AIを便利に使うと生産性を高めることができます。この現状とのギャップを埋めるのが我々の課題です。

そのため、業務に合わせてAIをカスタマイズし、小さな規模からでも学習コストを必要とせず活用できる。そのようなフレンドリーなサービスとするべく、『Auron (オートロン)』をリリースいたしました。優秀なアシスタントをより多くの企業や

個人にお届けできるよう今後も改善していく予定です。

まだリリースしたばかりのサービスですが、これからさらに国内での業務にジャストフィットするAIサービスへと進化させてまいります。

■ランサーズ株式会社について

ランサーズ（東証グロース：4484）は、「個のエンパワーメント」をミッションに掲げ、個人と企業をオンラインでマッチングする受発注プラットフォームを運営しております。テクノロジーを活用した新しい働き方を提供することで、個人の生活・働き方、あり方を変革し、一人でも多くの個人が働き甲斐を感じられるよりよい豊かな社会づくりに貢献します。また、200万人を超えるフリーランスとの適切なマッチングにより企業の人材不足、生産性向上、DX化促進への課題にも寄与し、外部人材活用によるイノベーション、技術革新を推進しております。

■プロに直接頼めるマーケット「Lancers」<https://www.lancers.jp/>

■ハイスکیلITフリーランスを紹介「Lancers Agent」<https://lancersagent.com/>

■企業とフリーコンサルタントのマッチングサービス「Professionals On Demand」<https://pod.jp/>

■オンラインメンターサービス「MENTA」<https://menta.work/>

お問い合わせ先
ランサーズ株式会社 広報
HP : <https://www.lancers.co.jp/>
メールアドレス : press@lancers.co.jp